

第14回 輪島市新型コロナウイルス感染症対策本部会議結果

日 時：令和3年4月14日（水）15:30～17:00

会 場：市役所3階 大会議室

出席者：梶市長、宮坂副市長、中山教育長、岡本総務部長、山下企画振興部長、中山市民生活部長、田方健康福祉部長、中前産業部長、湊建設部長、定見門前総合支所長、坂口教育部長、橋爪議会事務局長、登岸上下水道局参事（上下水道局長代理）、佐藤奥能登広域圏事務組合危機管理官、福島輪島消防署長、坂本総務課長、稲木秘書政策課長、出坂防災対策課長、木下財政課長、紙谷健康推進課長、中山市立輪島病院参事（市立輪島病院事務長代理） 以上21名

【主な確認・決定事項等】

石川県の「感染拡大警報」の発出を受けて、輪島市においても改めて感染対策を徹底するよう確認を行った。

○国・県等の新型コロナウイルス感染症の現状等について【健康推進課】

- ・資料に基づき、説明がされた。

○新型コロナワクチン予防接種概要・進捗状況について【健康推進課】

- ・本市における新型コロナワクチンの接種時期等の概要について、前回会議から追加となった点を重点に説明がされた。
 - ◇ 高齢者(65歳以上)を対象に4月15日から接種券、予診票、案内の郵送を開始する。
 - ◇ 市民に対して、広報わじまやケーブルテレビに加え、市ホームページに特設ページを開設するなどの情報発信体制をとる。

○新型コロナワクチン接種推進室の設置について【総務課】

- ・新型コロナワクチンの接種業務を迅速かつ確実に実施するため、健康福祉部内に推進室を設置し体制の強化を図ることとした。

○新型コロナウイルス感染症感染予防等について【奥能登広域圏危機管理官】

- ・奥能登地方、県内における感染状況について説明がされた。
- ・今後の対応として、ワクチン接種の推進、地域住民に対する基本的な予防策（マスクの着用、手洗いの励行等）の周知徹底、各種イベント等を開催するにあたっての注意すべき点について再確認を行った。

○市立輪島病院の現況報告について【市立輪島病院】

- ・県病床確保計画に基づき、コロナ入院患者専用ベッドの病床数をフェーズ2(感染期)に移行する。

○当面の観光イベント等について【産業部・建設部】

- ・4月から5月までの期間中に実施予定のイベント等については、今まで以上に感染対策を講じた上で実施する。
- ・比較的参加者が多くなるイベント等については、開催直前まで県、国の状況を見極めながら開催の検討を行う。

○教育委員会・小中学校主催事業等について【教育委員会】

- ・学校部活動における対外試合は状況を見ながら個別に判断する。
- ・公民館が実施する合宿事業等については、状況をみて判断する。